



■このレポートは、当金庫のお客さま413企業について、景気の現状と今後の見通しを調査したものです。

☆☆☆ 調査結果のあらまし ☆☆☆

● 10月～12月期の概況

業況は3期ぶりに上昇し、全業種で上昇

前期の予想では、製造業でほぼ横ばい、卸売業でわずかに上昇、小売業、サービス業で小幅上昇、建設業でやや低下、不動産業で横ばいを予想。全業種合計のDI値は△8と、わずかに上昇を予想した。

今期の実績は、小売業で小幅上昇と予想通りの結果となり、製造業でわずかに上昇、建設業でやや上昇、卸売業、不動産業で小幅上昇と前期の予想を上回り、サービス業でわずかに上昇と前期の予想を下回る結果となった。総体での景況感はやや上昇となり、予想を上回る結果となった。

全業種合計の業況判断指数(DI)は、前回調査(2024年7月～9月期)の△15から11ポイント上昇の△4となり、3期ぶりに上昇となった。業種別DI値は、製造業は△17、前期比7ポイントの上昇。卸売業は+9、同比21ポイントの上昇。小売業は△13、同比13ポイントの上昇。建設業は+5、同比10ポイントの上昇。サービス業は±0、同比7ポイントの上昇。不動産業は+16、同比13ポイントの上昇となり、全業種で上昇した。

業態別では、製造業は、建設用・建築用金属製品、輸送用機械器具・同関連で小幅上昇、一般機械器具でやや上昇、金属プレス・メッキでやや低下となった。卸売業は、農畜・水産物、機械器具で小幅上昇となった。小売業は、飲食料品、家庭用電気器具・機械で小幅上昇、自動車で小幅低下となった。建設業は、総合工事業でほぼ横ばい、設備工事業、職別工事業で小幅上昇となった。サービス業は、洗濯・理容・浴場業でやや低下、自動車整備および駐車場業で横ばい、その他のサービス業でわずかに上昇となった。不動産業は、建売業・土地売買業で小幅低下、不動産代理業・仲介業で小幅上昇となった。

売上面は、製造業、卸売業、小売業で小幅上昇、建設業、サービス業でやや上昇、不動産業で小幅低下。収益面は、製造業、卸売業、小売業で小幅上昇、建設業でわずかに上昇、サービス業でやや上昇、不動産業で小幅低下。受注面は、製造業で小幅上昇、建設業でほぼ横ばい。資金繰り面は、製造業、不動産業でやや改善、卸売業で小幅改善、建設業でわずかに改善、小売業、サービス業でほぼ変わらず。設備の状況は、製造業、小売業、建設業でわずかに不足、サービス業で小幅不足、卸売業でほぼ適正の回答。

経営上の問題点では、製造業、小売業で「売上の停滞・減少」、卸売業で「仕入先からの値上げ要請」、建設業、サービス業で「人手不足」、不動産業で「商品物件の不足」を上位で指摘。当面の重点経営施策は、製造業、卸売業、サービス業で「販路を広げる」、小売業で「経費を節減する」、建設業で「人材を確保する」、不動産業で「情報力を強化する」を上位で指摘している。

● 1月～3月期の見通し

来期はわずかに低下を予想

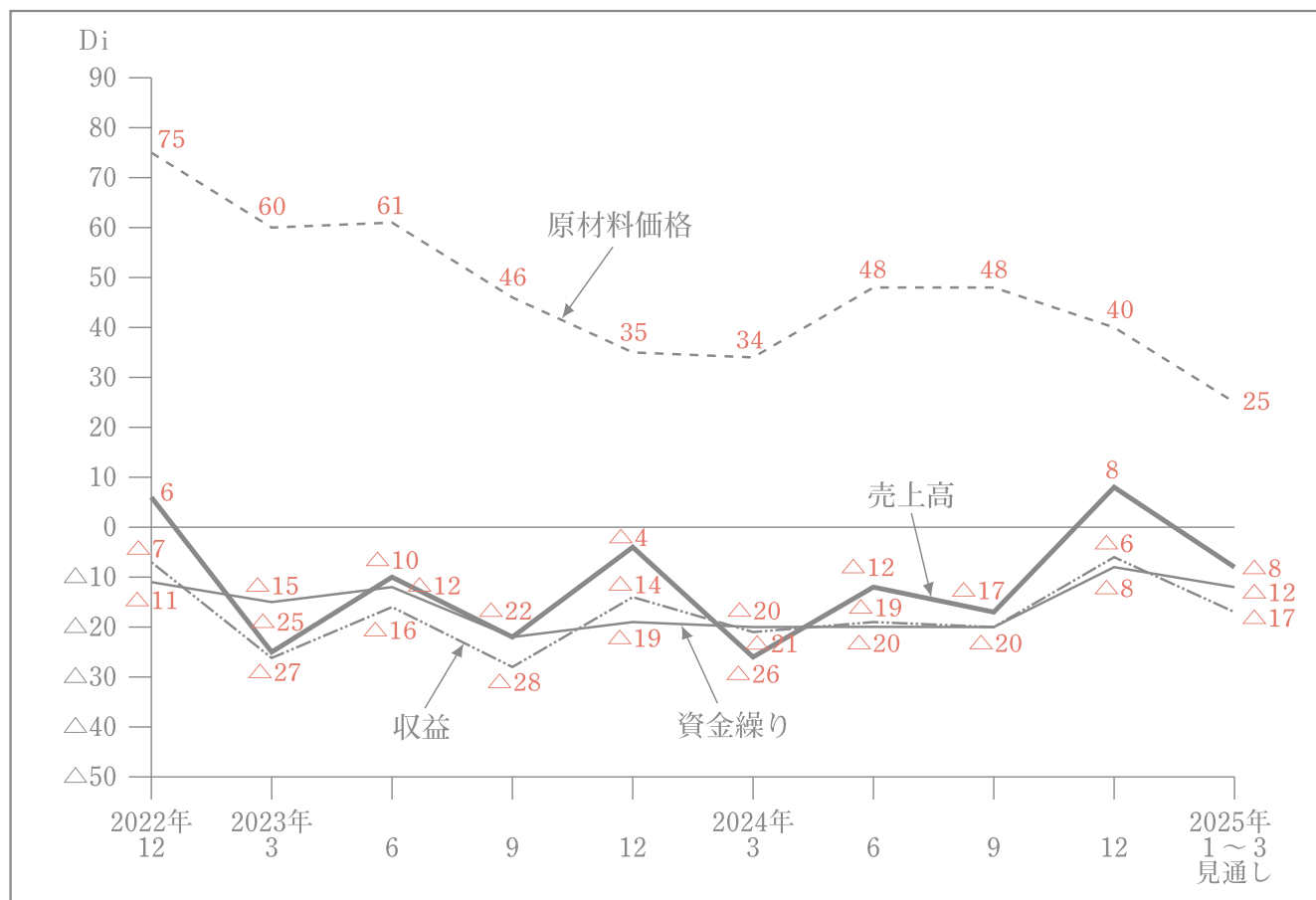
来期の予想業況判断指数(DI)は、製造業、サービス業でほぼ横ばい、卸売業で小幅低下、建設業でやや低下、小売業、不動産業でわずかに低下を予想。全業種合計のDI値は△11と、わずかに低下を予想する結果となった。

業態別では、製造業は、建設用・建築用金属製品で小幅上昇、一般機械器具で小幅低下を予想。卸売業は、農畜・水産物で大幅低下、機械器具で横ばいを予想。小売業は、飲食料品でやや上昇、家庭用電気器具・機械で大幅低下を予想。建設業は、総合工事業で横ばい、職別工事業でやや低下、設備工事業で小幅低下を予想。サービス業は、自動車整備および駐車場業でやや上昇、その他のサービス業でわずかに上昇を予想。不動産業は、建売業・土地売買業でやや上昇、不動産代理業・仲介業でやや低下を予想している。



〔製造業〕

指標の推移 108企業



10月～12月期の概況

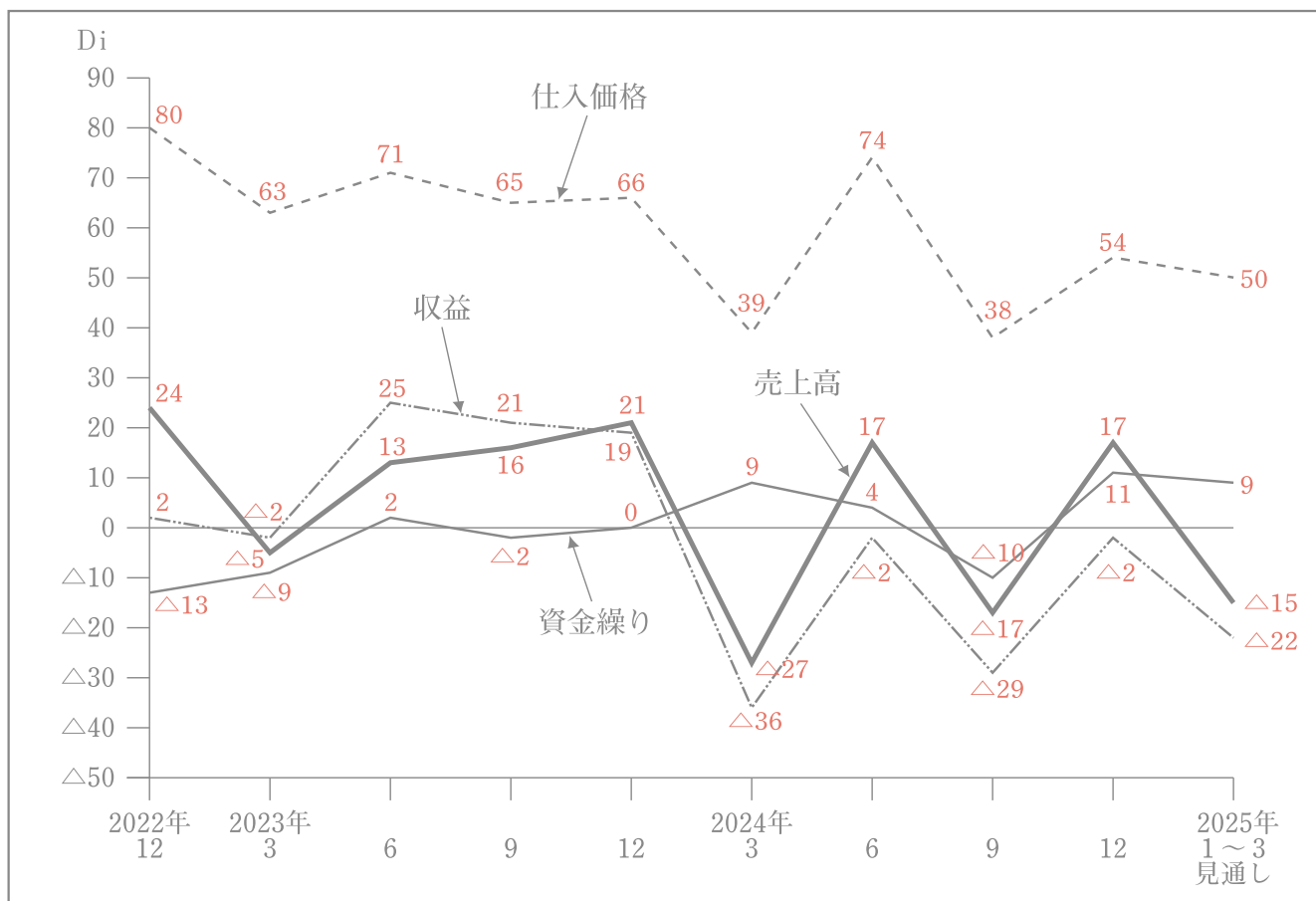
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益、受注ともに小幅上昇となった。売上については、金属製品、一般機械器具、輸送用機械器具・同関連で小幅上昇となった。収益については、建設用・建築用金属製品、一般機械器具、輸送用機械器具・同関連などで小幅上昇となった。受注については、金属製品、一般機械器具、電気機械器具などで小幅上昇となった。在庫はわずかに過剰、資金繰りはやや改善。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに減少、人手は小幅不足。前年同期比で売上、収益ともにやや上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「原材料高」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、金属プレス・メッキなどで大幅低下、一般機械器具などでやや低下を予想。収益については、金属プレス・メッキ、輸送用機械器具・同関連で小幅低下を予想。受注については、金属プレス・メッキ、電気機械器具などで小幅低下を予想。業態全体では、売上、受注は小幅低下、収益はやや低下を予想している。

〔卸売業〕

指標の推移 46企業



10月～12月期の概況

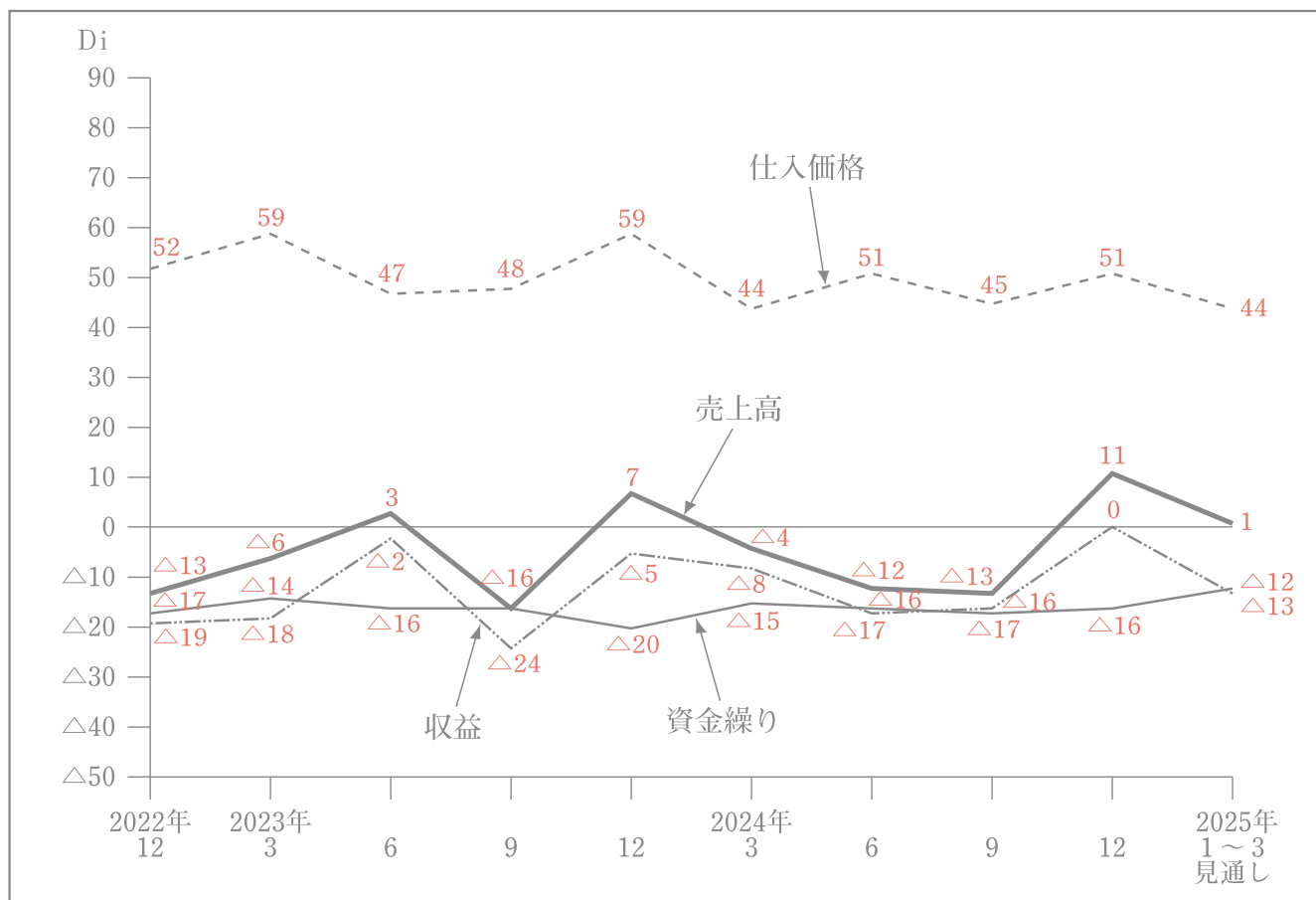
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともに小幅上昇となった。売上については、農畜・水産物、機械器具で大幅上昇となった。収益については、機械器具などで大幅上昇、建築材料関係で小幅上昇となった。在庫はわずかに過剰、資金繰りは小幅改善。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに減少、人手は小幅不足。前年同期比で売上はわずかに低下、収益は小幅低下。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「情報力を強化する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、機械器具でやや低下、建築材料関係で小幅低下を予想。収益については、食料・飲料で小幅低下、機械器具などで横ばいを予想。業態全体では、売上、収益ともに小幅低下を予想している。

〔小売業〕

指標の推移 82企業



10月～12月期の概況

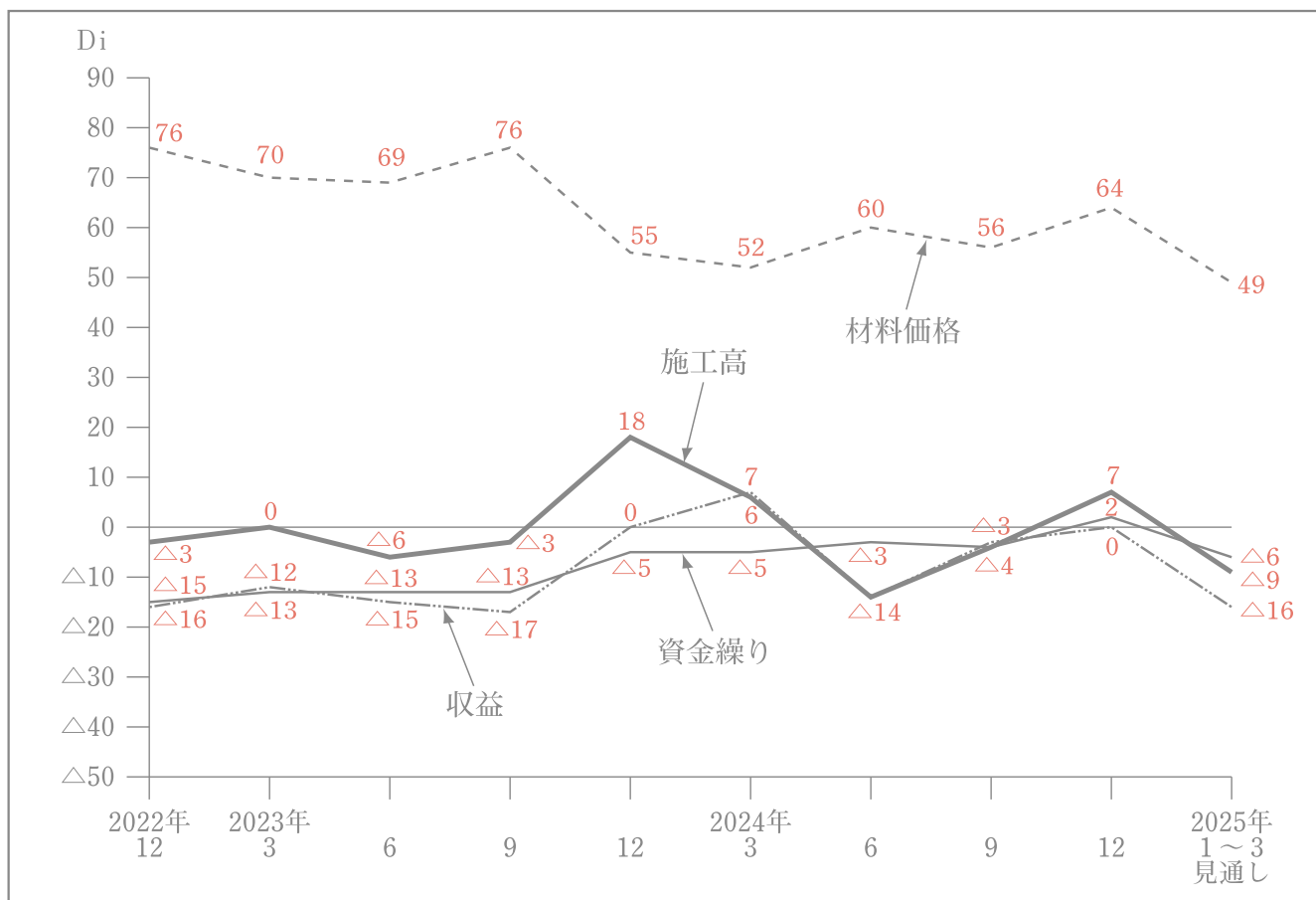
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともに小幅上昇となった。売上については、飲食料品、燃料で大幅上昇となった。収益については、家庭用電気器具・機械、燃料などで小幅上昇となった。在庫はやや不足、資金繰りはほぼ変わらず。雇用面の動きでは、残業時間はほぼ変わらず、人手は小幅不足。前年同期比で売上、収益ともにわずかに上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「品揃えを改善する」「経費を節減する」「広告・宣伝を強化する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、織物・衣服・身の回り品、飲食料品などで小幅低下を予想。収益については、飲食料品、家庭用電気器具・機械などで小幅低下を予想。業態全体では、売上はやや低下、収益は小幅低下を予想している。

〔建設業〕

指標の推移 88企業



10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ受注はほぼ横ばい、施工高はやや上昇、収益はわずかに上昇となった。業態別にみると、受注は、総合工事業でわずかに上昇、職別工事業、設備工事業でわずかに低下となった。施工高は、総合工事業でやや低下、職別工事業、設備工事業で小幅上昇となった。収益は、総合工事業でわずかに低下、職別工事業でわずかに上昇、設備工事業で小幅上昇となった。請負別にみると、官公庁は、受注、施工高は小幅上昇、収益はやや低下。大企業は、受注、収益はやや上昇、施工高は小幅上昇。中小企業は、受注は小幅低下、施工高、収益はわずかに上昇。個人は、受注、施工高は小幅低下、収益はわずかに上昇となった。在庫はわずかに不足、資金繰りはわずかに改善。雇用面の動きでは、残業時間は変わらず、人手は大幅不足。前年同期比で受注は小幅低下、施

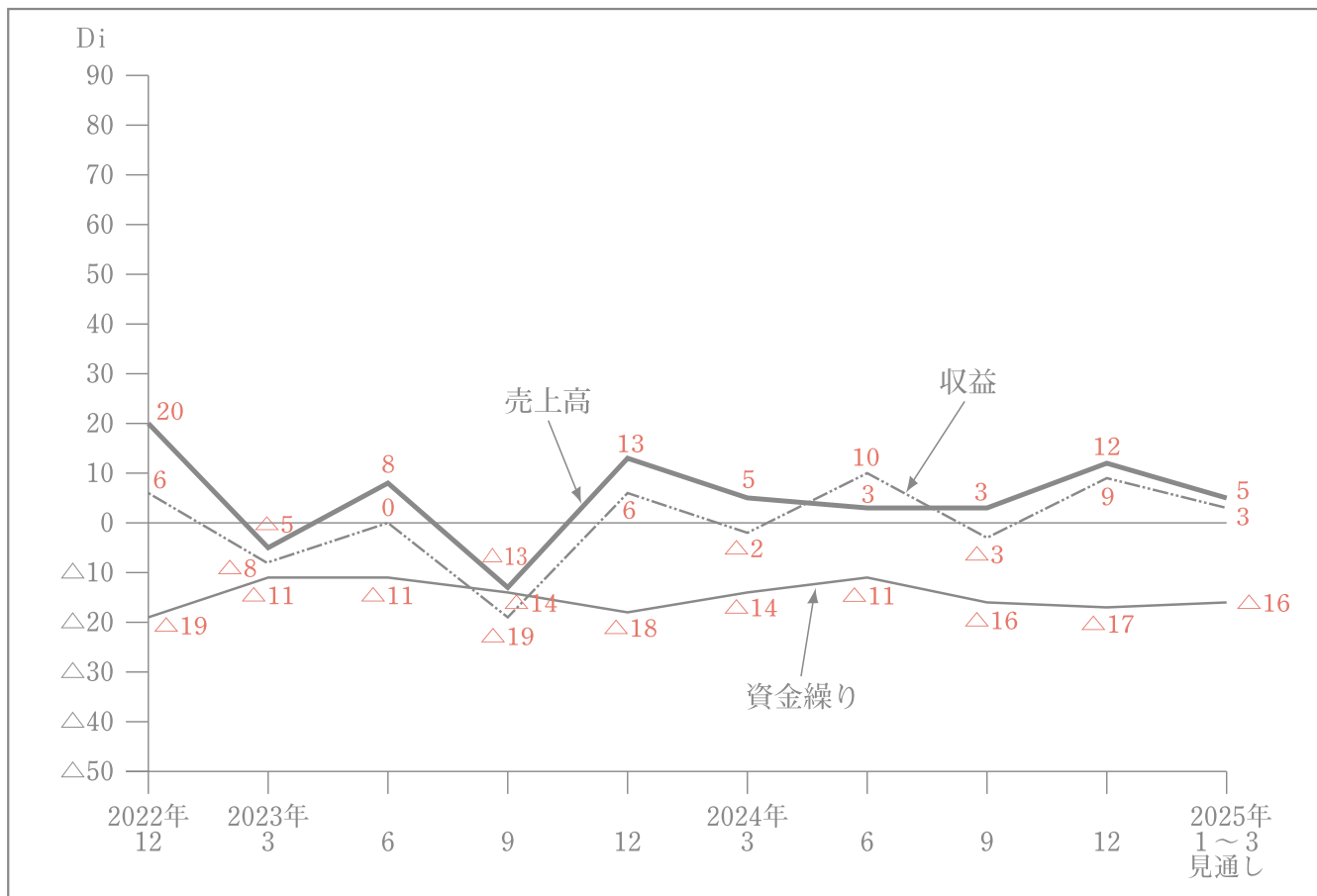
工高はやや低下、収益は横ばいとなった。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、受注は、総合工事業、職別工事業で小幅低下、設備工事業でわずかに低下を予想。施工高は、総合工事業でわずかに低下、職別工事業、設備工事業で小幅低下を予想。収益は、総合工事業でわずかに低下、職別工事業、設備工事業で小幅低下を予想。業態全体では、受注はやや低下、施工高、収益は小幅低下を予想している。

〔サービス業〕

指標の推移 58企業



10月～12月期の概況

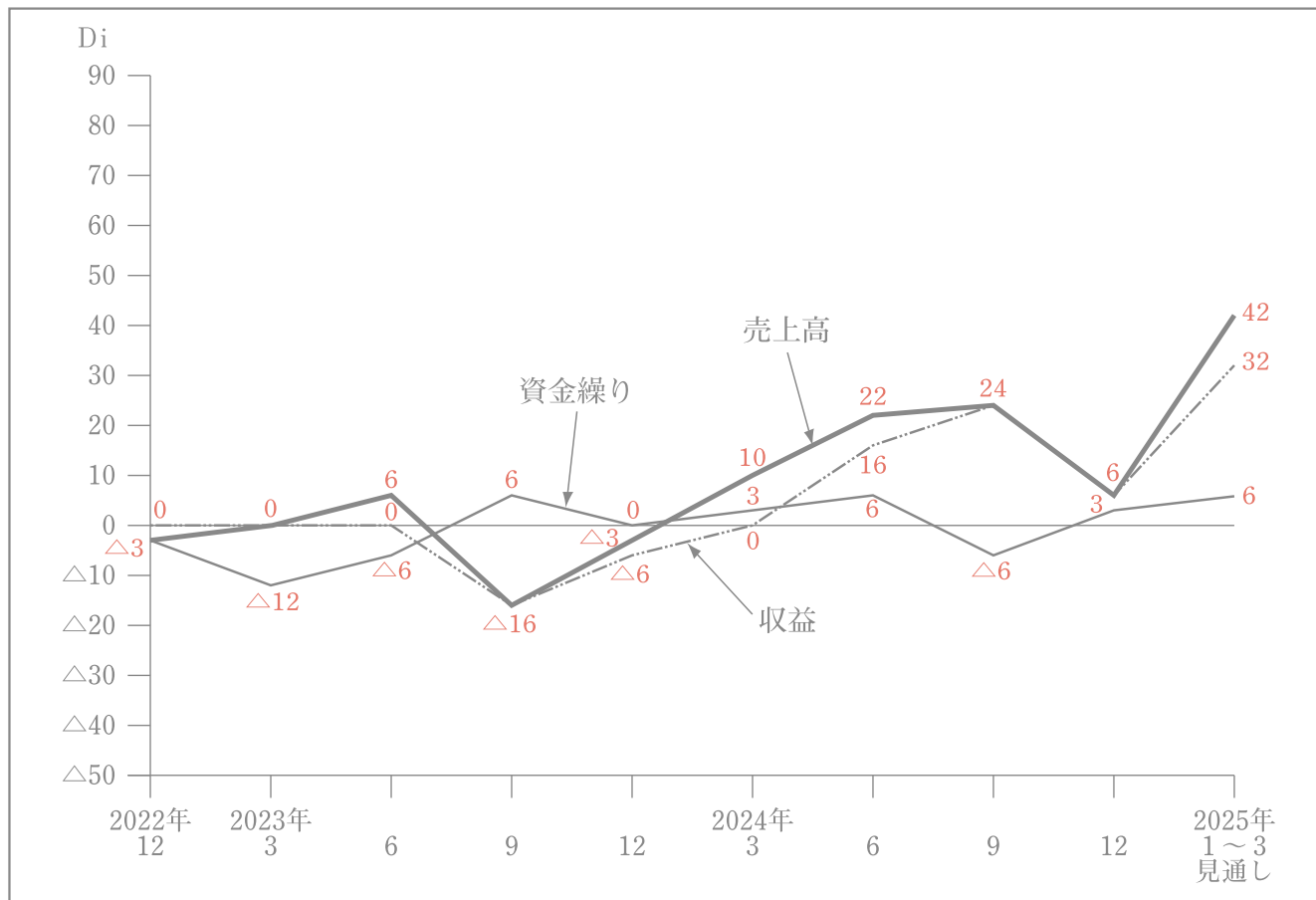
総体でのDI値は、前回調査時に比べ**売上、収益**ともにやや上昇となった。**売上**については、洗濯・理容・浴場業で大幅上昇、その他のサービス業でわずかに上昇となった。**収益**については、洗濯・理容・浴場業、その他のサービス業で小幅上昇となった。**資金繰り**はほぼ変わらず。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに減少、人手は小幅不足。**前年同期比**で売上はほぼ横ばい、収益はわずかに上昇。経営上の問題点では、「人手不足」「材料価格の上昇」「人件費の増加」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、**売上**については、洗濯・理容・浴場業で小幅低下、その他サービス業でやや上昇を予想。**収益**については、洗濯・理容・浴場業、情報サービス・調査・広告業で小幅低下を予想。業態全体では、**売上、収益**ともにわずかに低下を予想している。

〔不動産業〕

指標の推移 31企業



10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともに小幅低下となった。売上については、建売業・土地売買業で大幅低下、不動産代理業・仲介業でやや低下となった。収益については、建売業・土地売買業で大幅低下、不動産代理業・仲介業でわずかに低下となった。在庫は大幅不足、資金繰りはやや改善。雇用面の動きでは、残業時間は変わらず、人手はやや不足。前年同期比で売上、収益ともにやや上昇。経営上の問題点では、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」「商品物件の不足」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」「情報力を強化する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、建売業・土地売買業、不動産代理業・仲介業で小幅上昇を予想。収益については、建売業・土地売買業でやや上昇、不動産代理業・仲介業で小幅上昇を予想。業態全体では、売上、収益ともに小幅上昇を予想している。

製造業〈業種別業況〉

【食料品】

DI値は、売上は小幅低下、収益は大幅低下、受注は大幅上昇。前年同期比において売上は小幅低下、収益は大幅低下。在庫は適正、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「原材料高」85%、「人件費の増加」42%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」各々71%をあげている。来期のDI値は、売上は小幅上昇、収益、受注は横ばいを予想。

【木材・家具関係】

売上、受注は小幅低下、収益は大幅低下。前年同期比において売上、収益ともにわずかに上昇。在庫は小幅不足、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「仕入先からの値上げ要請」66%、「売上の停滞・減少」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」83%、「経費を節減する」33%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに大幅低下を予想。

【印刷・同関連】

売上、受注は大幅上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上は横ばい、収益は小幅低下。在庫は小幅過剰、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」100%、「原材料高」40%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」100%、「経費を節減する」「情報力を強化する」各々40%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに横ばいを予想。

【窯業・土石・ゴム製品】

売上、収益、受注ともに大幅上昇。前年同期比において売上は横ばい、収益は大幅上昇。在庫は大幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「原材料高」66%、「売上の停滞・減少」「人手不足」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」100%、「経費を節減する」66%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに大幅低下を予想。

【金属製品】

売上、受注は小幅上昇、収益は横ばい。前年同期比において売上はやや低下、収益はやや上昇。在庫はやや過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」55%、「利幅の縮小」「工場・機械の狭小・老朽化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」55%、「経費を節減する」44%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに横ばいを予想。

【建設用・建築用金属製品】

売上は大幅上昇、収益は小幅上昇、受注は小幅低下。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」各々42%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」42%、「販路を広げる」「人材を確保する」など各々28%をあげている。来期は、売上、収益は小幅上昇、受注は大幅上昇を予想。

【金属プレス・メッキ】

売上はやや低下、収益、受注は横ばい。前年同期比において売上、収益ともにやや上昇。在庫はやや過剰、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人件費の増加」各々45%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」54%、「販路を広げる」「人材を確保する」各々45%をあげている。来期は、売上は大幅低下、収益、受注は小幅低下を予想。

【一般機械器具】

売上、収益、受注ともに小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益はわずかに低下。在庫はわずかに過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」44%、「売上の停滞・減少」40%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」66%、「人材を確保する」48%をあげている。来期は、売上、受注はやや低下、収益はわずかに上昇を予想。

【電気機械器具】

売上は大幅上昇、収益、受注は小幅上昇。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「原材料高」50%、「売上の停滞・減少」37%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」62%、「経費を節減する」50%をあげている。来期は、売上は横ばい、収益は小幅上昇、受注は小幅低下を予想。

【輸送用機械器具・同関連】

売上、収益、受注ともに小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益はほぼ横ばい。在庫はやや過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」50%、「原材料高」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」50%、「経費を節減する」「人材を確保する」各々33%をあげている。来期は、売上はやや低下、収益、受注は小幅低下を予想。

【プラスチック】

売上、受注は小幅低下、収益は小幅上昇。前年同期比において売上は横ばい、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」60%、「人件費の増加」「人件費以外の経費の増加」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」60%、「販路を広げる」「教育訓練を強化する」など各々40%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに横ばいを予想。

卸 売 業 〈業種別業況〉

【繊維・衣服・身の回り品】

DI値は、売上はわずかに低下、収益は小幅低下。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は小幅不足、資金繰りは大幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」60%、「輸入品との競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」各々40%をあげている。来期のDI値は、売上は横ばい、収益は大幅上昇を予想。

【農畜・水産物】

売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「利幅の縮小」50%、「人手不足」「仕入先からの値上げ要請」各々37%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」62%、「販路を広げる」37%をあげている。来期は、売上、収益ともに大幅低下を予想。

【食料・飲料】

売上、収益ともに大幅低下。前年同期比において売上は横ばい、収益は小幅低下。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「仕入先からの値上げ要請」100%、「同業者間の競争の激化」「販売商品の不足」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」100%、「販路を広げる」60%をあげている。来期は、売上は横ばい、収益は小幅低下を予想。

【機械器具】

売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益はやや低下。在庫はやや過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」44%、「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「情報力を強化する」各々55%をあげている。来期は、売上はやや低下、収益は横ばいを予想。

【建築材料関係】

売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は適正、資金繰りは大幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」各々57%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」85%、「情報力を強化する」71%をあげている。来期は、売上は小幅低下、収益は横ばいを予想。

小 売 業 〈業種別業況〉

【織物・衣服・身の回り品】

DI値は、売上はやや低下、収益は小幅低下。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は小幅不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」66%、「人手不足」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「品揃えを改善する」66%、「経費を節減する」50%をあげている。来期のDI値は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

【飲料・食料品】

売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともにほぼ横ばい。在庫はやや不足、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」61%、「仕入先からの値上げ要請」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」各々33%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

【自動車】

売上は小幅低下、収益は大幅低下。前年同期比において売上はやや低下、収益は小幅低下。在庫は小幅不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「人手不足」「人件費の増加」各々30%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」40%、「教育訓練を強化する」30%をあげている。来期は、売上、収益ともに大幅上昇を予想。

【家庭電気器具・機械】

売上は小幅低下、収益は小幅上昇。前年同期比において売上はやや低下、収益は小幅上昇。在庫は大幅不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「大型店との競争の激化」「利幅の縮小」など各々25%を指摘。当面の重点経営施策には、「売れ筋商品を取扱う」37%、「経費を節減する」「特になし」など各々25%をあげている。来期は、売上は横ばい、収益は小幅低下を予想。

【燃料】

売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「利幅の縮小」50%、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」66%、「人材を確保する」33%をあげている。来期は、売上は小幅上昇、収益は横ばいを予想。

【木材・建築材料】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに横ばい。在庫は小幅不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「売れ筋商品を取扱う」100%、「品揃えを改善する」「教育訓練を強化する」各々66%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

建設業〈業種別業況〉

【総合工事業】

DI値は、受注はわずかに上昇、施工高はやや低下、収益はわずかに低下。前年同期比において受注、施工高、収益ともに小幅低下。在庫はやや不足、資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」54%、「売上の停滞・減少」「人手不足」各々45%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」48%、「販路を広げる」「人材を確保する」など各々43%をあげている。**来期**のDI値は、受注は小幅低下、施工高、収益はわずかに低下を予想。

【職別工事業】

受注はわずかに低下、施工高は小幅上昇、収益はわずかに上昇。前年同期比において受注、施工高は小幅低下、収益はわずかに低下。在庫は小幅不足、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」52%、「人手不足」38%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」57%、「販路を広げる」42%をあげている。**来期**は、受注、施工高、収益ともに小幅低下を予想。

【設備工事業】

受注はわずかに低下、施工高、収益は小幅上昇。前年同期比において受注、施工高、収益ともに小幅上昇。在庫はわずかに過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」66%、「材料価格の上昇」43%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」66%、「技術力を高める」53%をあげている。**来期**は、受注はわずかに低下、施工高、収益は小幅低下を予想。

〈請負先別業況〉

【官公庁】

受注、施工高は小幅上昇、収益はやや低下。前年同期比において受注は小幅上昇、施工高はやや上昇、収益はほぼ横ばい。在庫は小幅不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」52%、「材料価格の上昇」47%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」56%、「販路を広げる」「人材を確保する」各々47%をあげている。**来期**は、受注、施工高は小幅低下、収益は横ばいを予想。

【大企業】

受注、収益はやや上昇、施工高は小幅上昇。前年同期比において受注、施工高は小幅低下、収益はわずかに上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」87%、「売上の停滞・減少」「下請けの確保難」各々31%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」75%、「技術力を高める」37%をあげている。**来期**は、受注、収益は小幅低下、施工高はやや低下を予想。

【中小企業】

受注は小幅低下、施工高、収益はわずかに上昇。前年同期比において受注は小幅低下、施工高はわずかに低下、収益は横ばい。在庫は適正、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」58%、「人手不足」44%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」61%、「技術力を高める」38%をあげている。**来期**は、受注はわずかに上昇、施工高、収益は小幅低下を予想。

【個人】

受注、施工高は小幅低下、収益はわずかに上昇。前年同期比において受注は小幅低下、施工高は大幅低下、収益はやや低下。在庫はやや不足、資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「材料価格の上昇」各々61%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」69%、経費を節減する」「情報力を強化する」各々38%をあげている。**来期**は、受注は小幅低下、施工高はやや上昇、収益は横ばいを予想。

サービス業 〈業種別業況〉

【洗濯・理容・浴場業】

DI値は、売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上は小幅上昇、収益はやや上昇。資金繰りはほぼ変わらず。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」44%、「人件費の増加」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「宣伝・広告を強化する」55%、「販路を広げる」44%をあげている。来期のDI値は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

【自動車整備および駐車場業】

売上はやや低下、収益は小幅低下。前年同期比において売上はやや低下、収益は横ばい。資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「人手不足」50%、「材料価格の上昇」41%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」50%、「販路を広げる」「経費を節減する」各々33%をあげている。来期は、売上はやや低下、収益は横ばいを予想。

【情報サービス・調査・広告業】

売上はわずかに低下、収益は横ばい。前年同期比において売上は小幅低下、収益は大幅低下。資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「人手不足」66%、「売上の停滞・減少」「技術力の不足」各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「技術力を強化する」各々50%をあげている。来期は、売上は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

【その他のサービス業】

売上はわずかに上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益は小幅上昇。資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「人件費の増加」52%、「人手不足」44%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」各々44%をあげている。来期は、売上、収益ともにやや上昇を予想。

不動産業 〈業種別業況〉

【建売業・土地売買業】

DI値は、売上、収益ともに大幅低下。前年同期比において売上は横ばい、収益は小幅低下。在庫は大幅不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「商品物件の不足」66%、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「情報力を強化する」66%、「販路を広げる」44%をあげている。来期のDI値は、売上は小幅上昇、収益はやや上昇を予想。

【不動産代理業・仲介業】

売上はやや低下、収益はわずかに低下。前年同期比において売上、収益ともに小幅上昇。在庫は大幅不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「商品物件の不足」50%、「同業者間の競争の激化」「商品物件の高騰」各々31%を指摘。当面の重点経営施策には、「宣伝・広告を強化する」45%、「経費を節減する」36%をあげている。来期のDI値は、売上、収益ともに小幅上昇を予想。

調査員のコメントから

- 自動車メーカーからの受注が減少しており、売上が減少している。(製造業)
- コロナでずれ込んでいた受注が立て込んでおり、売上は順調に推移している。(製造業)
- 受注増加によりフル稼働に近い状態。人員はかなり不足している。(製造業)
- 取引先の廃業が相次ぎ、売上減少となっている。(卸売業)
- 価格上昇が続いているため、仕入れが思うように行えず、商品不足となっている。(卸売業)
- 販売価格を見直しているが、急な値上げはできず、利幅の縮小が課題。(卸売業)
- 仕入価格高騰が続いているため、10月より値上げを実施した。(小売業)
- 人手不足により、営業活動が思うようにできていない。(小売業)
- 宴会の予約は入るが、人手不足により断ることもある。(小売業)
- 受注は確保しているが、人手不足や下請け確保が難しくなっている。(建設業)
- コンクリート価格が今年に入り3回値上がりしており、仕入価格高騰が続いている。(建設業)
- 昨年より住宅着工件数が減少しており、売上高も減少している。(建設業)
- 脱炭素化に向けて、電気自動車を1台導入した。(サービス業)
- 人手不足が深刻であり、従業員の残業時間が増加している。(サービス業)
- 価格転嫁は徐々に取り組んでいるが、値下げを要請されることもある。(サービス業)
- 手持ちの商品物件が少なく、仕入確保に努めているが、厳しい状況。(不動産業)
- チラシなどの効果で、新規の土地売却相談が増えている。(不動産業)
- 税理士事務所と提携し、相続案件を紹介してもらい、業績向上に結び付けている。(不動産業)

◎業種別雇用関係指標の推移（前期比）

業種別	指標 \ 時期	2023年 10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2025年 1～3月期 見通し
製造業	売上高(+増加△減少)	△ 4	△ 26	△ 12	△ 17	+ 8	△ 8
	人手(+過剰△不足)	△ 28	△ 20	△ 13	△ 24	△ 16	△ 19
	残業時間(+増加△減少)	+ 1	△ 14	△ 15	△ 11	△ 5	△ 14
卸売業	売上高(+増加△減少)	+ 21	△ 27	△ 17	△ 17	+ 17	△ 15
	人手(+過剰△不足)	△ 34	△ 27	△ 32	△ 24	△ 24	△ 22
	残業時間(+増加△減少)	0	△ 14	△ 2	△ 7	△ 7	△ 4
小売業	売上高(+増加△減少)	+ 7	△ 4	△ 12	△ 13	+ 11	+ 1
	人手(+過剰△不足)	△ 12	△ 12	△ 24	△ 22	△ 17	△ 18
	残業時間(+増加△減少)	+ 1	0	0	△ 1	△ 1	△ 1
建設業	施工高(+増加△減少)	+ 18	+ 6	△ 14	△ 4	+ 7	△ 9
	人手(+過剰△不足)	△ 59	△ 52	△ 51	△ 55	△ 52	△ 50
	残業時間(+増加△減少)	△ 2	+ 2	△ 26	△ 12	0	0
サービス業	売上高(+増加△減少)	+ 13	+ 5	+ 3	+ 3	+ 12	+ 5
	人手(+過剰△不足)	△ 21	△ 33	△ 25	△ 34	△ 31	△ 29
	残業時間(+増加△減少)	△ 13	△ 2	△ 6	△ 12	△ 5	△ 16
不動産業	売上高(+増加△減少)	△ 3	+ 10	+ 22	+ 24	+ 6	+ 42
	人手(+過剰△不足)	△ 23	△ 16	△ 19	△ 12	△ 10	△ 13
	残業時間(+増加△減少)	+ 3	+ 3	△ 13	△ 9	0	△ 3



あけましておめでとうございます



令和7年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、「中小企業景気動向調査」につきまして、毎々、貴重な経営情報をご提供いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年の国内経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進むなか、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかに回復してまいりました。

一方、地域の事業者においては、物価上昇や人手不足・後継者不足への対応等、経営課題が多様化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当金庫では、昨年3月、地域サポート部内に設置していた地域活性化推進室を独立させ、中小企業支援に特化した部署として「企業サポート部」を新設し、事業者の実情に応じた経営改善支援や事業再生支援等への取組みを一層強化いたしました。

今後も、お客さまの経営目標の実現や経営課題の解決に向けたサポートに積極的に取り組むとともに、お客さまの信頼や期待に応える人材の育成とノウハウの向上に努め、地域経済、地域社会の発展に貢献してまいります。

これからも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



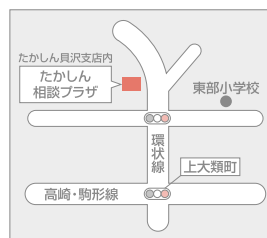
皆さまのご来店をお待ちしております

たかしん 相談プラザ

高崎市貝沢町1283-1
フリーダイヤル **0120-603-796**

土曜・日曜も営業しております

住宅、マイカー、教育等、ローンのご相談はもちろん、年金や資産運用に関するご相談も行っております。
ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



営業のご案内

- 住宅、マイカー、教育等、ローンに関するご相談 お取扱い
- 年金や資産運用に関するご相談

営業時間

- 平日 午前9:00から午後7:00
- 土・日曜日 午前10:00から午後5:00

本レポートは、情報提供のみを目的として作成したものです。掲載資料は当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、その正確性や安全性を保证するものではありません。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。

当金庫ホームページでも、たかしん景況レポートをご覧ください。

また、本調査への皆さまのご意見、ご希望がありましたら、お気軽にお寄せください。

高崎信用金庫 経営管理部 TEL.027-360-3422 (直通)

